

学校だより



《めざす子ども像》
進んで考え、自ら学ぶ子ども
心豊かで思いやりのある子ども
ねばり強くがんばる子ども

令和3年7月5日（月） No.17

校長：須藤 美香 Tel：0880-24-0006

7月の生活目標：きれいな学校にしよう

～ 7月 生活朝礼 ～

今日の生活朝礼では、始めに先月の「**校舎内での過ごし方を考えよう**」の振り返りと今月の「**きれいな学校にしよう**」の取組発表が各学年から出されました。今月の具体的な取組として「掃除を全力でする、消しカスは自分で責任をもって捨てる、自分のごみでなくても気付いたら捨てる、机の上・机の中・ロッカーを整頓する、トイレのスリッパをそろえる、使った道具を片付ける」などが発表されました。これまで以上に校内をきれいにしようという意識が高まることを期待したいと思います。

次に、図書委員会からの報告では、6月の読書量を達成した人の名前が読み上げられました。6年生は全員でした。素晴らしい！雨が降る日が多いこの時期、自分の世界を広げるためにもたくさんの本に出合っしてほしいと思います。最後は、運営委員会が計画してくれた「しっぽ取り」をしました。全校を2グループに分け、1年生は取られないように必死で逃げたり、上級生は、頭脳プレーで取ったりするなど全校で楽しみました。

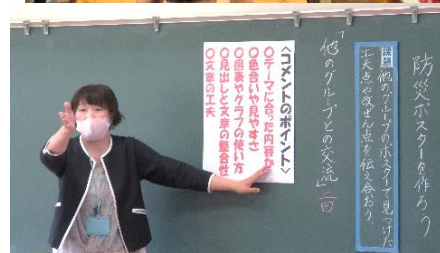


授業紹介・6年生

本校の研究である国語科の校内研究授業として6年生が公開授業を行い、全教員で協議をし、研究を深めました。「防災ポスターを作ろう」という教材を通して、～防災ポスターを作り、地域に発信しよう～を単元のゴールとして授業を行いました。それぞれ、グループごとに作成しているポスターについて工夫点や改善点について伝え合うことができていました。「どんどん改善点を教えてください。」と積極的に聞こうとする姿勢も見られ、より良いものを作りたいという子ども達の思いが伝わってくる授業でした。

翌日の授業では、友だちからのアドバイスをもとに各グループで検討を重ね再構成をし、伝えたいことがしっかりと書かれたポスターが作成されたことと思います。校内にも掲示しますので、ご覧になってください。

また、「役場の危機管理課や東又地区の皆さんにも見てもらいたい、伝えたい。」という6年生の思いもあり、『学校だより』のように各地区に配付したいと考えています。回ってきたときは、是非ご覧ください。今後の参考にさせていただきますので、感想などありましたら学校までご連絡いただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします。



お知らせ

本日より、4年生に時間講師として近藤 健司先生が着任しました。武政 仁美先生とともに4年生の授業、学級づくりに関わっていきます。また、青木教頭先生も4年生の理科を受け持ちます。

ご理解ご協力をよろしくお願いします。



吉岡 康雄先生をお迎えして～毛筆指導～

6月24日（木）今年も大野見にお住いの吉岡 康雄先生に3・4年生それぞれ2時間ずつ毛筆指導をしていただきました。4年生は、「雲」を書きました。上下の組み立てが難しい漢字です。雨かんむりの書き方、点の書き方、横画の書き方など点画について丁寧に指導いただきました。

3年生は、「日」を書きました。これまで、横画、縦画の学習はしていましたが、初めて「折れ」がある漢字です。「曲がり」にならないように、横画から縦画に移動するとき、しっかり止まることを学習しました。

子ども達は、2時間集中して書き、まとめ書きでは、今日の学習の成果が表れていました。

吉岡先生には、2学期もご指導をお願いしています。



国語科書写の授業は、正しく字形の整った文字を書く学習ですが、半紙に書くのがゴールではありません。学んだことを普段のノートやプリント、新聞づくりなどに生かせることが最終目標です。その意識を持って今後も取り組んでいきたいと考えています。

手で書くというのは文字の誕生以来至極当然のことだったので、「手書き」という用語は不要でした。あったとしても印刷に対して使うぐらいでした。ところが、この20年で環境は一変し、書くことなしにタブレット端末上でやり取りすることが増えてきました。「手書き」という用語が目立ってきたのもこの20年来のことで、それはいかに手で書くことが希少の行為となっているかの表れと言えます。

もちろん、ICT機器を使うことでの効率の良さや利便性はありますが、「書きながら考える」手書き文字の価値を忘れず、両方をバランスよく活用しながら学校教育を進めていきたいと思っています。

